

全クロム 測定用前処理剤

型式 Cr-RA

使用法

酸性過マンガン酸カリウム酸化法による
Pretreatment of Oxidation with Potassium Permanganate in Acidity
主試薬 硫酸、過マンガン酸カリウム



測り方



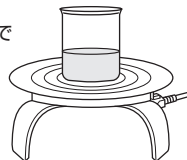
- ① 検水15mLをビーカーに採り、R-1試薬(10%希硫酸)を5滴加えます。



- ② 検水を軽く沸騰する程度に加熱しながら、R-2試薬(0.6%過マンガン酸カリウム溶液)を1滴加え、赤紫色が消えたらR-2試薬を再度1滴加え、最終的に淡く赤紫色が残るまで、これを繰り返します。
※加熱の際、突沸防止のため、**沸騰石を入れてください。**

加熱後、色が消えたら
R-2試薬を1滴加える。

赤紫色が残るまで
繰り返す。



- ③ 加熱を止め、R-3試薬(0.5%亜硝酸ナトリウム溶液)を1滴加え、淡い赤紫色を消します。消えない場合はさらに1滴加えて、消えるまで待ちます。(消えるまで上記の手順を繰り返します。)

室温まで冷めたら、「バックテスト 6価クロム」で測定してください。



株式会社 共立理化学研究所
KYORITSU CHEMICAL-CHECK Lab., Corp.

神奈川県横浜市緑区白山1-18-2 ジャーманインダストリーパーク
TEL: 045-482-6937

裏面もご覧ください。

前処理剤 使用前、使用後の取扱い注意

R-1 試薬および前処理済みの検水は **強酸性** です。

応急措置

- 試薬・測定液が **目に入ってしまったら** → すぐに15分以上、水で洗い流してください。
痛みや異常がなくても直後に必ず眼科医の診断を受けてください。
- 試薬・測定液が **皮膚や衣服にふれたら** → すぐに水で洗い流してください。
- 試薬・測定液が **口に入ってしまったら** → すぐに水で口の中を洗い流してください。
- 試薬・測定液を飲み込んだり、上記の措置後に異常がある場合には、すぐに医師の診断を受けてください。
試薬の有害性については外箱背面の「GHSに基づく表示」をご参照ください。

保管

開封した後は、なるべく早くご使用ください。

廃棄

事業活動で使用する場合は、各関係法令に従って適切に廃棄してください。
それ以外の場合は、滴ピンはそのまま「燃やすゴミ」としての廃棄も推奨しています。

試薬に関するお知らせ

R-1試薬は硫酸を含んでおり、取扱い者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法 特定化学物質 第3類物質」「労働安全衛生法 施行令 名称等を表示し、または通知すべき危険物及び有害物」に該当します。

また、R-2試薬は過マンガン酸カリウムを含んでおり、取扱い者へのSDSの提供を義務づけた「労働安全衛生法施行令 名称等を通知すべき危険物及び有害物」に該当します。

なお、「PRTR法」「毒物及び劇物取締法」には該当しません。